

2月29日、道路里親団体として新たに(株)河野解体工業が認定されました。今回の特集では、同社が道路里親として初めて実施した清掃活動の様相取材し、清掃活動を終えた感想などを伺いました。

「初めての清掃活動、お疲れさまでした。まず、道路里親団体に登録したきっかけを教えてください。」

河野さん もともと会社として場内美化活動や周辺のごみ拾いは行っていたんです。今回、市が道路里親団体を募集していることを知り、ちょうど会社の後ろに遊歩道があるので、キレイにしたら市民の方も喜ぶでしょうし、社員も憩いの場として使えるのではないかと思います。社員も「やりましゅうよ」と言ってくれたので、登録を申請しました。

細野さん 普段から清掃活動を行っていたので、社員の意識も高かったのだと思います。

「清掃活動のご協力、ありがとうございました。本日は、実際に活動してみたいかがでしたか。」

河野さん 道路がキレイになるというのは、やはり気持ちいい

憩いの場所として 色付く道にしていきたい

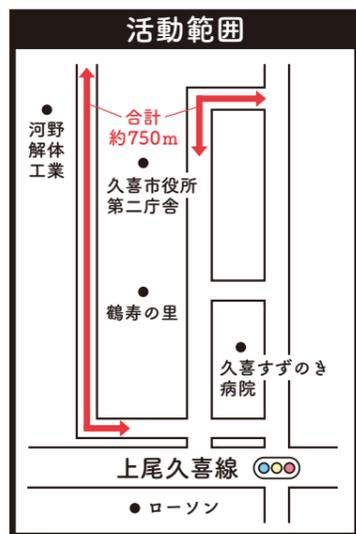
ですよね。今後市と相談しながら、色付く道にしていきたいですね。

細野さん いつもと違う作業なので、社員も楽しそうにやっていたなど。社会貢献活動というか、そういう意識もあると思います。

河野さん 仕事だけだと飽きちゃうからね(笑)。社員同士で一緒に何かをやるということはなかなかないですし、SDGsという意味でも、社員にとってプラスになるのではないのでしょうか。

「市民の皆さんへメッセージを。」

河野さん 道路は身近なものですから、自分の庭だと思って、市民みんなで一つひとつやっていきながら、キレイな久喜市を作っていきましょう!



(株)河野解体工業
代表取締役
かわのふみお
河野富美男さん



(株)河野解体工業
総務部 課長
ほそのだいすけ
細野大介さん



まちの「キレイ」支える

地域の力

未経験者歓迎、道具支給…と、まるで求人広告のようですが——市では、行政と協力して道路を快適に美しく整備していただける「里親」団体を募集しています!

道路里親制度

皆さんが普段何気なく通っている道路はキレイですか? ごみや伸びきった雑草がなく、手入れが行き届いた道路って、何だか安心するし、歩いていて気持ちがいいですね。

市では、延長約1300kmに及ぶ道路の維持管理を行っています。この区間をキレイに維持するには、行政だけでは人員等が限られており、地域の皆さんのご協力が必要不可欠です。そのため、住民と協力して快適な道路環境づくりを進めるために「道路里親制度」を導入し、現在、自治会や企業など33団体の皆さんに清掃美化活動を実施していただいています。



久喜市道路里親制度の概要

問 建設管理課管理係 (内線 4614) kensetsu@city.kuki.lg.jp

活動主体	住民または市内企業で構成する団体
活動内容	清掃、除草、草刈り、花の植栽等
構成人員	3人以上
活動区間	特定の市道50m以上
年間の活動回数	年3回以上

認定要件を緩和しました

道路里親として認定した団体に、活動に必要な物品・用具の給付や貸与、ボランティア保険の加入手続き、地域の集積所に出せないごみの回収等を支援しています。活動にご協力いただける団体は、「道路の里親認定申込書」をご提出ください。詳細は市ホームページをご覧ください。



▶これまでの遊歩道はまるで「森に入ったかのように」だったと細野さん。清掃を機に、市民の方にも遊歩道を楽しんでほしいと話します。

